

建設 DX ツール「Holostruction」、XR グラス「MiRZA」に対応 ～超軽量デバイスで現場コミュニケーションの新たな選択肢～

小柳建設株式会社（新潟県三条市 代表取締役 CEO 小柳卓蔵）は、同社が開発した建設業向け遠隔コミュニケーションツール「Holostruction」が、株式会社 NTT コノキューデバイスの XR グラス「MiRZA®（ミルザ）」に対応したことをお知らせします。これにより、従来のゴーグル型デバイスに加え、軽量なメガネ型デバイスでも利用可能となり、現場における利便性と快適性の向上を実現します。

■メガネ型デバイス対応で、より手軽な現場活用へ

Holostruction は、これまでゴーグル型の XR デバイス（Microsoft HoloLens 2）やスマートフォン（Android）、Meta Quest 3 に対応してきました。

今回、新たに XR グラス「MiRZA」に対応したことで、メガネ型デバイスでの利用が可能となり、利用シーンの幅が広がります。MiRZA は約 125g と軽量で、重心バランスにも優れているため、長時間の装着でも疲れにくい特徴があります。これにより、建設現場における日常業務への XR 活用がより現実的なものとなります。

<https://www.xr.docomo.ne.jp/mirza/xrd-t01/>

■Holostruction とは

Holostruction は、小柳建設がこれまでの建設現場での実体験をもとに開発した、遠隔コミュニケーションおよび施工支援ツールです。現場と事務所をリアルタイムでつなぎ、課題解決や技術伝承を支援します。月額 10 万円（税別）から導入可能です。

<https://n-oyanagi.com/holostruction/>

■株式会社 NTT コノキューデバイスのエンドースメント

NTT コノキューデバイスは、小柳建設株式会社様の建設 DX ツール「Holostruction」が、当社の XR グラス「MiRZA」に対応いただいたことを大変光栄に思います。

空間を共有しながらリアルタイムでの協議を可能にする「Holostruction」は、建設業界の課題解決に不可欠なソリューションです。今回、約 125g という軽さであるメガネ型デバイス「MiRZA」が対応したことで、現場作業様がより軽快かつ快適に業務へ集中できる環境が構築されるものと確信しております。

News Release

また、ワイヤレス接続による取り回しの良さはヘルメットとの親和性も高く、日常的な遠隔臨場や技術伝承が、これまで以上にスムーズに行われることを期待しております。

弊社は今後も小柳建設様と深く連携し、XR 技術とメガネ型デバイスを活かした建設現場の生産性向上に貢献してまいります。

■Holostruction



Holostruction は、MR（複合現実）技術を用い、建造物の 3 次元モデルや日常活用しているデジタルデータ（写真、書類）を現実の空間に投影し、その中を歩き回りながら、様々な位置・角度・縮尺において自由自在に複数人と同時に協議することができるソリューションです。遠隔地とのリモートコミュニケーション機能も有しており、離れた場所からも非対面で仮想会議に参加することもできるた

め、リモート会議や遠隔臨場などにご活用いただけます。2017 年 4 月から日本マイクロソフト社と連携で開発を行い、2019 年 12 月に製品としてリリース。2020 年 12 月には、Microsoft HoloLens 2・スマートフォン（Android）に対応したバージョンをリリース。Holostruction について代表的なタイムスライダー機能、リモートコミュニケーション機能など主要機能について 2020 年 12 月 23 日に特許を取得。2025 年 5 月には、Meta Quest 3 に対応したバージョンをリリースしました。

<https://n-oyanagi.com/holostruction/>

《取材依頼・お問い合わせ》

広報担当：堂谷 紗希（どうたに さき）

Mail : saki-doutani@n-oyanagi.com Mobile : 070-7465-6642 FAX : 0256-52-0778